

YAMAHA MotoGP 2006年度 新レース体制でスタート (3/29)

2006年、YAMAHAはMotoGPに2チーム、4人ライダーの体制で参戦し、3年連続ライダータイトル、2年連続メーカータイトル獲得を狙います。ファクトリーチームである、『キャメル・ヤマハ・チーム』からは、昨年シーズン11勝を挙げ、ロードレース最高峰クラスでの5年連続のライダータイトル(ヤマハで2連覇)と、メーカータイトル、チームタイトルの3冠をもたらしたバレンティーノ・ロッシ選手と、コーリン・エドワーズ選手のコンビで参戦。

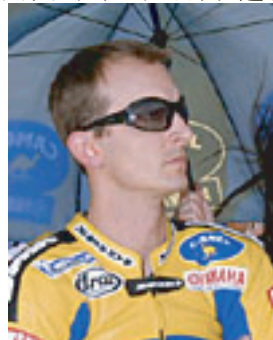
またサポートチームの『テック3・ヤマハ・チーム』からは1999年から2004年までヤマハに在籍し、最高峰クラスでの豊富な経験を持つカルロス・チェカ選手と、昨年MotoGPに、WCMからエントリーしていたジェームス・エリソン選手が参戦。

マシンは YZR-M1。

MOTULは今年もヤマハとテクニカルサポート契約を締結。ヤマハのタイトル獲得への戦いの技術的サポートをしていきます。



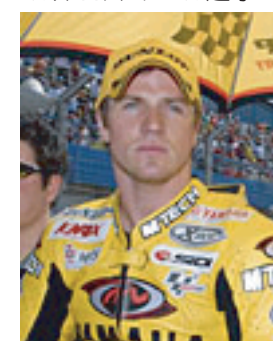
バレンティーノ・ロッシ選手



コーリン・エドワーズ選手



カルロス・チェカ選手



ジェームス・エリソン選手



2006 YAMAHA YZR-M1